

新長田ランチの挑戦

～地域課題解決への貢献と新たな価値創造～

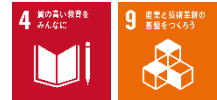


社会価値創造機構・副機構長（工学研究科・教授）

たけお まさひろ
武尾 正弘

キーワード

産官学金連携、リスキリング教育、地域連携、
ベンチャー・起業支援



活動概要

震災後の新長田駅南地区の活性化を目的に、2024 年 10 月に 9 階建て「新長田キャンパスプラザ」（長田区腕塚町）のビルが完成し、2025 年 1 月に当学の社会価値創造機構の神戸拠点として、ビル 5 階に「兵庫県立大学新長田ランチ」（<https://u-hyogo-shinnagata.jp/>）を開設しました。新長田ランチでは、プラザ内の他の教育機関（県立総合衛生学院、兵庫教育大学）と連携し、教育の質の向上に取り組むほか、本学の教員・学生の起業や大学発スタートアップの支援、地域の課題解決に取り組む起業人材の育成・支援、企業との共同研究の促進や経営の支援、さらには企業向けリカレント講座などを通じた地元人材のスキルアップなど、産官金・地域と手を携えた地域課題の解決や新たな社会価値の創造でまちの賑わいづくりに貢献していく予定です（図）。この拠点は、特に地理的に近い当学の文系・情報科学・看護・防災などに関連する関係者の利用・活躍を期待しております。

 産官学金連携の推進	 ベンチャー・起業家支援	 地元企業人材のスキルアップ
産官学金が連携し、革新的なイノベーションの創出と実用化を支援します。	大学発ベンチャーや起業家への情報提供、ネットワーク支援で成長を促進します。	中小企業従業員のスキルアップを図る教育プログラムを提供。活躍の場を広げます。

2025 年 1 月 28 日にはオープニングイベントとして「兵庫県立大学の都市ガスセミナー」の開催（左下写真）を、1 月 31 日に関西電力（株）共催、電気事業連合会のご協力で「関西電力×兵庫県立大学タイアップセミナー」を開催しました。今年度からは兵庫県若者起業人材育成事業として、スタートアップとして起業を志向する若者の育成をめざした講座を開講しています（右ポスター）。また、当学の活動例として、ランチに所在する『数理最適化データサイエンスセンター（センター長：加藤直樹）』は、株式会社 MOAI Lab と協力し、数理最適化およびデータサイエンス分野の技術普及と人材育成を推進するとともに、産学連携を通して社会課題の解決と産業競争力の強化をめざした取り組みを進めています。



オープニングイベントの様子



スタートアップ人材育成セミナー

アピールポイント

新長田駅から南へ徒歩 7 分の駅近、全面ガラス張りで明るく開放感あふれる空間です。セミナーや会議が行えるオープン・エリアと、研究室やスモールオフィスがあるクローズ・エリアに分かれています。

【セミナー室（4 室）】36 名から最大 180 名まで収容可能、最新の AV 機器や設備を整備

【共同研究室（6 室）】本学との共同研究を行う企業に入って頂くスペース

【研究室（3 室）】兵庫県立大学関係者が、革新的な研究や地域課題の解決に向けた研究で使用

【スモールオフィス（5 室）】大学発ベンチャー・スタートアップを支援する、使いやすいオフィス空間